

キャリア・マッチング

活動

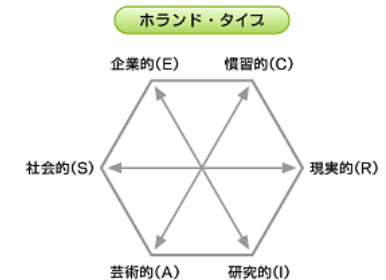
- 自分のキャリア適性をチェックする。
- 自分のキャリア適性を考えて、キャンプでの役割を考える。

ねらい

- 自分のキャリア適性を知る。
- キャリアマッチングについて理解する。
- 自分のキャリア適性と役割のマッチングを考える。

ホルンドのキャリア理論

- アメリカの心理学者ジョン・L・ホルンドは、人の性格に適した職業を選択するための理論を開発しました。
- 人の性格によって、現実的・研究的・芸術的・社会的・企業的・慣習的の6種類の職業的興味に分類し、それを右図のように六角形で表しました。
- 隣り合わせているもの同士は似ており、反対側にあるものについては真逆であるのだとされています。



ワークシート①②を配布します。

キャリア適性チェック

- ① 54個の質問に答える。
やりたい=3
どちらかといえばやりたい=2
どちらかといえばやりたくない=1
やりたくない=0
- ② 縦に集計する。
- ③ ワークシート②で、高得点のキャリア特性の説明を読む。

ワークシート③を配布します。

キャンプの役割

- ① 6人組になる。
- ② ワークシート③に自分のキャリア適性を記入する。
- ③ キャンプの役割について、第3希望まで記入する。
- ④ グループで合意形成しながら役割分担を決める。
- ⑤ 話し合いで決まった役割を記入する。

キャリア・マッチング

• キャリア適性とキャンプの役割のマッチング

- A) 現実的 ⇒ テント・燃料
- B) 研究的 ⇒ 調査
- C) 芸術的 ⇒ デザイン・音楽
- D) 社会的 ⇒ 引率・養護
- E) 企業的 ⇒ 企画・運営
- F) 慣習的 ⇒ 事務局

ふりかえり

- ① 今日の授業の評価
- ② キャリア・マッチングについて考えたことを書く。